

会 議 録

1 会議名

令和元年度第8回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項

(1)令和2年度当初予算案の概要について（公開）

○協議事項

(1)令和2年度地域活動支援事業について（公開）

(2)活動報告会の開催について（公開）

3 開催日時

令和2年2月25日（火）午後6時30分から午後7時50分まで

4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：丸山進（会長）、西山新平（副会長）、飯田秀治、五十嵐正則、折笠弘志、
金井貞子、佐藤祐子、清水薫、中川よしえ、前山美智弘、渡辺喜一
- ・事務局：牧区総合事務所 山岸所長、岩野次長、宮腰グループ長、丸山班長、横田
主任（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容（要旨）

【岩野次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【丸山会長】

- ・挨拶。
- ・所長に挨拶を求める。

【山岸所長】

- ・挨拶。

【丸山会長】

- ・会議録の確認：前山委員に依頼。
- ・本日の報告事項(1)令和2年度当初予算案の概要について、事務局に説明を求める。

【山岸所長】

- ・—資料1に基づき説明—

【丸山会長】

- ・意見等を求めるが無く、(1)令和2年度当初予算案の概要についての報告を終了する。
- ・続いて、本日の協議事項(1)令和2年度地域活動支援事業について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・—資料2～資料5に基づき説明—

【丸山会長】

- ・今ほどの事務局からの説明について、意見等があればお願いします。

【清水委員】

- ・次期地域協議会委員の任命書交付式は、いつ頃の予定か。

【丸山班長】

- ・5月上中旬を予定している。

【丸山会長】

- ・他に意見を求めるが無く、(1)令和2年度地域活動支援事業についての協議を終了する。
- ・続いて、協議事項(2)活動報告会の開催について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・—資料6～資料10に基づき説明—

【丸山会長】

- ・今ほどの事務局からの説明について、意見等があればお願いします。

【前山委員】

- ・**資料7**に会議についての記載がある。記載内容について誤りは無く、このとおりだと思う。しかし、残念ながら当協議会では自主的審議事項が出されていない。活動報告会に出席し、説明を聞いた人から「定期的に会議を開催しているにも関わらず、自主的審議事項が出ていないのは何故か」との質問が出される可能性がある。会議の内容は情報公開の対象であり、4年間の会議内容に対する情報公開請求があれば応じなければならない。このような質問が出された場合、会長はどのように回答するのか。

【丸山会長】

- ・昨年度は、課題検討として「空き家問題」に取り組んだ。結果的に、個人財産に対する制限は困難との結論になり、当協議会での協議内容をまとめた文書を各町内会長に配布し、区切りを付けた。今年度については、総合事務所が実施する地区懇談会に各委員が同席し、地域の皆さんがどのように考えているのか等の聞き取りを行ったが、特別な意見が出なかった。また、各委員からも、自主的審議事項とするべき案件や課題等の提案が無かったため、協議を行わなかった。「自主的審議事項が出ていないのは何故か」との質問に対しては、このように回答したいと思っている。

【前山委員】

- ・今ほどの回答では、「住民の方々が意見を出さなかったから、自主的審議事項が無い」と聞こえてしまう。言い回しに気を付けないと、参加者に不快な思いをさせてしまう。

【丸山会長】

- ・「住民の方々が意見を出さなかったから審議しません」という意味ではない。地域に足を運んで直接住民の方々の声を聞いたが、特別な意見等が出なかったという結果を説明したつもりであり、このように解釈していただければと思う。

【前山委員】

- ・持続可能な地域とするためには何が必要なのか等を真剣に考えれば、自ずと色々な課題や意見が出てくるはずである。本協議会においては、このような考えが欠けていたように思える。住民の方々にも、自分たちが意見を出さなければ地域協議会は審議しないとの誤解や地域のために協議をしていないのであれば、月1回の会議ではなく、半年に1回程度で十分と思われてしまう。「住民の方々が意見を出さなかったから審議しません」との言い回し、説明はいかがなものかと思う。

【丸山会長】

- ・地区懇談会時に住民の方々から特別な意見が出なくても、地域の声を聞いた各委員が協議会の場で意見提案等を行うのも役割の一つである。会議時では、その他の項目の際に、各委員に全体を通しての意見等が無いことを確認して閉会している。

【前山委員】

- ・地域協議会に対する個人的な思いになるが、地域協議会における重要項目である自主的審議事項に係る協議を、その他の項目で実施するのはいかがなものかと思う。会議は事務局と役員の間で進め方や内容を決定しているため、各委員の意見が反映されにくい構成となっている。また、重要な協議事項よりも報告事項を先に行うなど、先ほどの資料に記載してある会議の説明と異なる状況である。役員は自主的審議事項に係る意見が出ない場合は、各委員へ働きかけるなど、何とか協議が前に進むように努力しなければならない。このような点を改善しない限り、役員や委員が交代しても地域協議会本来の役割を果たすことができないと思う。

【丸山会長】

- ・地域協議会の役割として、確かに自主的審議事項も大事である。しかしながら、市からの諮問事項に回答することも一つの仕事である。自主的審議事項が出なかったのは会長である私の力不足かもしれないが、協議会自体が役割を果たしていないとは思っていない。

【前山委員】

- ・資料における会議についての説明では、「住民の皆さんが日常生活の中で改善が必要と感じているテーマについての自主的な話し合い（自主的審議事項）などを行っています」と記載されている。しかしながら、本協議会では記載どおりの協議を行うことができていない。自主的審議事項に係る協議はその他の項目で実施しているのみで、主な協議内容は報告事項についてである。よって、当協議会の実績に合わせた内容に変更するべきと考える。

【丸山会長】

- ・資料の修正については、各委員への確認等を考慮すると時間的に厳しい状況である。従って、今ほどの意見を次期地域協議会委員へ申し送りを行い、新体制において協議してもらいたいと思う。私は、地域協議会の会長会議に出席し、他自治区の活動状況等を聞いている。地域の実情により異なるが、自主的審議事項について協議している

自治区もあれば、自主的審議事項が出ていない自治区もある。地域住民から出された意見を当協議会において協議し、12人の委員が「協議する必要がある」と判断すれば、自主的審議事項として協議を行うこととなる。委員が積極的に地域住民へ日常生活における問題点等を聞きに行くことは悪いことではないと思うし、そのために、12人の委員が各々活動している。不満な点もあるかと思うが、ご理解を頂きたい。

【前山委員】

- ・私は、公募の手引きの内容を確認したうえで、これまでの自分の経験を少しでも地域に役立てたいと思い、自主的に地域協議会委員へ立候補をさせてもらった。しかしながら、会議内容は報告事項が主となり、重要となる持続可能な地域とするための協議が少ないため、私の中では当協議会は公募の手引きと真逆のことをやっているように感じており、非常に残念に思う。会議内容は自治区の実情により異なると思うが、当協議会においては改善すべき点があるのではないかと思う。答えを求めているわけではないが、地域協議会は今後も続いていく。これまでの慣習もあると思うが、会議の進め方や内容について改善しないと同じことの繰り返しとなり、役員や委員が代わっても時間だけが過ぎていくことになる。

【中川委員】

- ・これまで話を聞いてきたが、前山委員にこれほどの考えがあるのであれば、次期地域協議会の会長となり、責任を持って実践してもらいたい。言うのは簡単だが行うのは大変なことである。

【前山委員】

- ・推薦があれば会長となる。発言した内容に責任を持っている。

【丸山会長】

- ・次期地域協議会にて、組織体制や会議の進め方、内容等を協議し、検討してもらえればと思う。地域協議会は、地域から出された問題点等について協議し、その結果を行政に繋げるものであり、無理をしてまで地域の課題を掘り起こし行政に繋げるものではないと思う。
- ・他に意見を求めるが無く、(2)活動報告会の開催についての協議を終了する。
- ・続いて、その他連絡事項について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・「上越市地域協議会委員手引き（令和2年地域協議会委員改選版）」について説明。
- ・「地域協議会に関する意識調査」について説明。
- ・「地域協議会だより（第48号）」について説明。
- ・新道区地域協議会から提出された「地域が必要とする公の施設に関する意見書」について説明。
- ・「上越市まちづくり市民大学OB会が主催する講座」について説明。
- ・「第9回牧区地域協議会の開催」について説明。

【丸山会長】

- ・今ほどの事務局からのその他連絡事項について、意見等があればお願いします。

【清水委員】

- ・意識調査について、全問回答しなければならないのか。

【丸山班長】

- ・極力、回答をお願いします。

【渡辺委員】

- ・先ほど説明のあった講座の主催は「上越市まちづくり市民大学OB会」でよいか。

【丸山班長】

- ・そのとおりである。

【丸山会長】

- ・ほかに意見を求めるが無く、会議の閉会を宣言する。

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-533-5141（内線147）

E-mail：maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。